

平成24年度事務事業評価表（基本）

事務事業名	広聴会（自治町会長連絡会・区民と区長との意見交換会実施事務）	重点評価区分	重点	担当部	政策経営部
				担当課	広報課

基本情報

1 事務事業の概要

開始年度	昭和30年代 平成22年度	根拠法令	
性質区分	広報・広聴	実施形態	区単独（委託）
対象者	地域住民		
裁量区分	あり		
実施内容 （事務事業の実施内容、手段、過去の改善実績等）	<p>自治町会長連絡会・・・自治町会長を招き、区政に関する意見・要望等を聴いて、区政運営の参考とする。また、区長をはじめ区の幹部職員との意見交換により、区政の円滑な推進を図る。</p> <p>【実施方法】 区内を3地域に分け、3日間開催する。 【出席者】 自治町会長、区長、副区長、教育長、部長級職員 【運営方法】 事前通告された質問事項に関する質疑ののち、自由な意見交換を行う。 【報告書作成】 会議の記録をまとめ、各自治町会へ配付</p> <p>区民と区長との意見交換会・・・区が直面する課題について、あらかじめテーマを定め、区長が直接区民の意見・要望を聴いて、区政運営の参考とする。</p> <p>【実施方法】 区内を3地域に分け、3日間開催する。 【出席者】 区民、区長、副区長、教育長、関係部課長 【運営方法】 テーマを踏まえた事業説明（広報課長）ののち、自由な意見交換を行う。 【報告書作成】 会議の記録（要点筆記）をまとめ、各図書館・区民事務所等へ配付</p>		

2 施策及び事務事業意図

施策	名称	
	意図	
事務事業意図	自治町会長または区民が地域等の意見・要望等を述べ、それに対する説明を区長から直接受けることで、区民の区政参加を促し区政への関心を高めるとともに、区政運営の参考とする。	

実績情報

1 成果指標の達成状況

成果指標	指標の根拠	単位	区分	21年度	22年度	23年度
自治町会長出席数	自治町会の数 × 60%	人	目標	144	144	143
			実績	110	117	118
区民と区長との意見交換会出席者数	100人(収容人数) × 60% × 3日	人	目標		180	180
			実績		186	127

2 活動指標の達成状況

活動指標	指標の根拠	単位	区分	21年度	22年度	23年度
自治町会長連絡会の開催日数		日	目標	3	3	3
			実績	3	3	3
区民と区長との意見交換会の開催日数		日	目標		3	3
			実績		3	3
			目標			
			実績			
			目標			
			実績			

3 コスト内訳（決算）

項目		単位	2 1 年度	2 2 年度	2 3 年度
収入	特定財源				
	国庫支出金	千円	0	0	0
	都道府県支出金	千円	0	0	0
	その他	千円	0	0	0
一般財源（a）		千円	2,645	2,758	6,060
支出	直接事業費（b）	千円	215	328	460
	消耗品費	千円	4	3	2
	印刷製本費	千円	43	51	48
	食糧費	千円	24	24	24
	通信運搬費	千円	63	58	59
	筆耕翻訳料	千円	82	192	327
		千円			
		千円			
		千円			
	職員人件費（c）	千円	2,430	2,430	5,600
	人件費	千円	2,430	2,430	5,600
		人	0.30	0.30	0.70
	再雇用職員	千円	0	0	0
		人	0.00	0.00	0.00
	間接費（d）	千円	0	0	0
	調整額（e）	千円	210	270	630
	減価償却費	千円	0	0	0
金利	千円	0	0	0	
退職給与引当	千円	210	270	630	
（控）コスト対象外	千円	0	0	0	
トータルコスト（f） （b + c + d + e）		千円	2,855	3,028	6,690

4 単位あたりコスト

項目	単位	2 1 年度	2 2 年度	2 3 年度
単位の定義		問合せ件数（出席者数）		
実績数値（g）	人	110	303	245
単位あたり区単コスト（a/g）	円	24,048	9,101	24,735
単位あたりコスト（f/g）	円	25,957	9,992	27,306

平成24年度事務事業評価表（重点評価）

事務事業名	広聴会 (自治町会長連絡会・区民と区長との意見交換会実施事務)	担当部	政策経営部
		担当課	広報課

過年度の実績状況の評価と今後の方向性

実績状況の評価	<p>広聴会（自治町会長連絡会・区民と区長との意見交換会）において、出席者数が減少傾向にある。</p> <p>自治町会長連絡会では、ここ10年の出席率が平成16、17年度を除き、50%以下である。</p> <p>また、区民と区長との意見交換会では、23年度の区民の総出席者数は、開催初年の22年度に比べ大幅に（59人）減少した。因みに、22年度の区民の出席者層は、60・70代が全体の6割、30・40・50代が4割弱、20代が0.1割（1人）となっている。</p>	
今後の方向性	改善	<p>自治町会長連絡会では、他自治町会の取り組みなどの有益な情報を得られる機会とすることで、出席率向上を目指す。その他に、アンケートを実施し、改善に役立てる。</p> <p>区民と区長との意見交換会では、広報紙・ホームページによる周知に見やすさ等の工夫を加えるほか、ITの使用頻度が高いと予想される若年層から中年層の出席者数の底上げを図るため、ツイッター・フェイスブックを活用して幅広く周知する。また、開催日時などの工夫により、出席者数の増加に繋げる。</p>
	継続	

「今後の方向性」に基づく取組内容

1 今後の成果指標の目標値

成果指標	指標の根拠・計算式など	単位	区分	24年度	25年度	26年度
			目標			
			目標			

2 今後の活動目標及び活動指標の目標値

活動目標	視点	活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度
				目標			
				目標			
				目標			
				目標			

1 平成 23 年度自治町会長連絡会の概要

(1) 開催日時・会場

月日	時間	会場
7月4日(月)	午前10時～正午	区役所701・702会議室
7月5日(火)		
7月6日(水)		金町地区センター

(2) 出席者

出席自治町会長

日付	地区	対象自治町会数		出席自治町会数		出席率	
		23年度	22年度	23年度	22年度	23年度	22年度
4日 (月)	お花茶屋	20	22	11	9	55.00%	40.91%
	堀切	8	8	6	7	75.00%	87.50%
	南綾瀬	20	21	10	15	50.00%	71.43%
	亀有	34	34	11	11	32.35%	32.35%
小計		82	85	38	42	46.34%	49.41%
5日 (火)	青戸	19	19	8	12	42.11%	63.16%
	立石	11	11	5	3	45.45%	27.27%
	東立石	8	8	6	7	75.00%	87.50%
	四つ木	7	7	4	3	57.14%	42.86%
	奥戸	6	6	2	3	33.33%	50.00%
	東四つ木	4	4	4	2	100.00%	50.00%
	高砂	10	10	4	4	40.00%	40.00%
	新小岩北	9	9	3	3	33.33%	33.33%
新小岩	12	12	7	3	58.33%	25.00%	
小計		86	86	43	40	50.00%	46.51%
6日 (水)	西水元	15	15	8	7	53.33%	46.67%
	新宿	7	7	4	3	57.14%	42.86%
	柴又	6	6	4	4	66.67%	66.67%
	金町	25	24	12	14	48.00%	58.33%
	東金町	6	6	3	3	50.00%	50.00%
	水元	12	12	6	4	50.00%	33.33%
小計		71	70	37	35	52.11%	50.00%
計		239	241	118	117	49.37%	48.55%

葛飾区出席者

区長、副区長、教育長

政策経営部長、特命担当部長、大学誘致推進担当部長(特命担当部長兼務)、総務部長、地域振興部長、産業経済担当部長、環境部長、福祉部長、保健所長、子育て支援部長、都市整備部長、都市施設担当部長、会計管理者、教育次長、教育振興担当部長、広報課長、地域振興課長、防災課長、危機管理担当課長、地域振興部副参事、清掃事務所長、東生活課長、道路管理課長、道路補修課長、公園課長

(3) 会議次第

区長挨拶(要旨のみ掲載)

平成 23 年度当初予算と主要事業(内容は省略)

節電対策について(内容は省略)

原発事故に伴う放射線への対応について(内容は省略)

放射線による健康への影響と熱中症対策について(内容は省略)

区政についての意見交換

自由討議

(4) 区長挨拶(要旨)

皆さんおはようございます。早朝より、大変暑い中、おいでいただきまして、ありがとうございます。

また、日ごろから地域の活性化のために、また地域の住み良いまちづくりのためにご尽力をいただいております、本当にありがとうございます。

3月11日の東日本大震災の日は、議会の委員会をやっておりまして、区役所の議会棟の2階にありました。東京では震度5程度、また葛飾は震度5弱という数字が出たわけですがけれども、いろいろなことが考えられるということで、すぐさま災害対策本部を立ち上げまして、情報収集をさせていただきました。

その後、電車がとまっていることがわかりましたので、夕方には京成とも状況の確認をした上で、帰宅難民の方々のために区内の小中学校、全73校と2つの施設を開放いたしました。そして、1,000人を超える方にその日はとまっていた頂き、寒かったものですから、毛布を出したり、お水を配布したり、そのほかにもいろいろな対策をとらせていただいたところでございます。多くの方には大変感謝をいただきましたし、喜んでいただいたところです。

ただ、後になってみますと、まだまだ案内が不十分だったという点もございました。当日、テレビ等に連絡をしたこともありまして、テレビのテロップ等を見て、気づいた方はいますけれども、避難途中の方がそれを知るといことはなかなか難しい状況もありました。反省点はございますけれども、開放したということについては、これまで準備してきた成果ではなかったのかと思っております。

その後、東北地方3県を中心に大きな被害だということがわかってまいりましたので、防災協定を結んでいる埜町や二本松、それから土浦へ要請に基づいて物資を届けさせていただきました。現在もいろいろな課題がある中で、区の職員を現地に順次派遣しております。

最初は保健師を派遣しましたが、その後、清掃職員と清掃車、そして建築担当の職員、それから防災証明を発行するための職員、そのほか今は長期にという話も来ておりますので、対応をさせていただいております。

5月1日、2日には私も二本松や仙台、そして一番被害の大きかった石巻に行ってまいりました。大変な被害でございました。

私たちができる限りのことをしたいということで、市長さんや担当の方にもお話をさせていただき、石巻につきましては、現地で必要としている冷蔵庫を届けさせていただきました。

そのほか、皆様方からは多くの義援金を寄せていただきました。現在、合計いたしますと、1億4,000万円を超えるところまで来ておりますけれども、なかなか現地に届かないというような話も聞いておりましたので、4月25日の時点で、宮城、福島、岩手の3県に2,500万円ずつ、そして茨城に350万円、栃

木、千葉に250万円、県の事務所に届けさせていただきます。

その後も、1カ月単位で、まとまったものについては直接、県に届けさせていただきます。

その他にもいろいろな課題が出てきております。節電については、この建物について、25%を目指してエレベーターをとめるなど、取り組ませていただいているところです。

しかし、この数%を落とすということが、現実に行ってみますと大変なことございまして、特に保育園とか、落とすことが困難な施設もございまして。そうした施設は余り無理をせず、できるところは大きく取り組むことで、全体として15%を超える節電をしていこうと、取り組ませていただいております。ぜひ皆様にもお力添えをよろしくお願いをしたいと思います。

ただし、新聞、テレビ等でも出ているように、もう既に多くの方が熱中症になっているというようなこともありますので、是非ご注意くださいと思っております。

また、このところ放射線の問題が大変取り上げられておりまして、この葛飾区も東京の中では比較的東北に近いということなのか、それとも風の流れがちょうど来たというような話もありますけれども、比較的高い数値が出ているという話もございまして。そこで、葛飾区では5月の終わりから準備を初め、6月の初めからは測った数値を区民の方に発表させていただきます。現在は区立小中学校、それから公私立含めた保育園、幼稚園の全部で185施設ほど、順次測っておりまして、これも公表させていただきます。あわせて、学校のプールについてご心配をいただく方が大変多いということもございまして、これについても測った上で公表させていただきますことにしました。

放射線については、テレビを見ている皆さんご存じのとおり、大変楽観的に見る方から、非常に厳しく見る方までいらっしゃいまして、学者さんの中でもいろいろな意見がございまして。我々としてはできる限りきちんとした基準で、専門的な意見を聞いて測った数字をきちんとして出すことで、区民の皆さんにできる限りご安心をいただくように対応していきたいと思っております。たまたま葛飾区には、立石に放射線技師を養成する学校がございまして、その機械をお借りして、これまで測ってきました。また今回、東京都からも、機械を借りることができましたので、それも含めて、測っておりますので、ご心配な方にはそれを見ていただくようお願いをしたいと思います。

昨年以降取り組んでいることについて、一、二、お話をさせていただきます。一つは、すぐやる担当課でございます。1年前の4月からスタートをいたしまして、多くの方に喜んでいただいております。22年度1年間で2,708件ご連絡等がありました。先進でございました松戸でも約2,300件でございますので、ほぼそのぐらいの数を実施をされたということになっていると思います。今後もPRに努めながら、多くの方にご利用いただけるようにしていきたいと思っております。

また、この1月からはなしょうぶコールをスタートいたしました。3月からは夜の8時までで、現在はお正月も含めて年中無休で、朝8時から夜8時まで、電話でいろいろなことが聞けるというシステムでございます。

1月、2月は500件程度でしたが、3月は4,300件くらいお問い合わせがありました。もちろんこれは震災があったりして、それに対するお問い合わせが多かったのですが、それによって大分知っていただいたのではないかと感じております。

その後も、毎月1,600件程度のお問い合わせをいただいておりますけれども、更に使っていただけるように、これからもPRをさせていただこうと思っております。

あわせてそのときに実施をいたしました福祉の総合窓口ですが、これは思いのほか喜んでいただいております。高齢者の事業、介護保険の事業、障害者の事業、これは輻輳している部分もございまして、1カ所で相談や受け付けができるようにさせていただきます。

今、毎日大体250件ぐらいの方がお見えになっておりまして、年間で5万件を超えるのではないかと
 思っております。アンケート調査を実施させていただきましたけれども、満足しているとお答えをいた
 いた方が9割を超える状況です。本当によかったと思っております。

仕組みが違うものを一緒にして同じ場所で受け付けるわけでございますので、実際にはなかなか厳し
 いところもあるのですが、見直すところは見直して、より区民の方に使いやすい仕組みにしていきたいと
 思っております。

あわせて、今年はこれまでもお客さんが混んで、なかなか手続き等で大変だという声が多かった子育
 て関係、それから税金、ここも一本化をする取り組みを着々と進めておりますので、ご期待いただきた
 いと思っております。

また、できる限りということで、今、学校等でもあいさつ運動をやっているのですが、我々もできる限り
 あいさつ等、区民の方とより身近になる取り組みを始めさせていただいております。是非、皆さんにもご
 理解をいただきたいと思えます。

今日もこうした場でいろいろなお意見をお聞きしながら、そのご意見を踏まえて、できることを一つ一
 つ着実に事業として実施してまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

2 自治町会長の発言事項一覧

(1) 平成 23 年 7 月 4 日 (月)

事前受付分

地区	自治町会名	発言事項	掲載頁
亀有	亀有地区町会自治町会連合会	亀有駅前リオパーク内舞台及び前面にテント設備、また、電源の改修に対する要望	7
堀切	堀切南町会	堀切菖蒲園駅前高架下の空き地について	7
		堀切菖蒲園駅 駅前通りの歩道の拡幅について	8
南綾瀬	小菅西自治会	西小菅小学校の存続について	9
		東京拘置所返還用地に係る利活用について	11
		小菅一丁目所在の東京都下水汚泥処理場並びに路上生活者自立支援センター「葛飾寮」について	12
	堀切七丁目町会	資源ごみの持ち去りについて	13
		助成金のお願いについて	14
		憩いの場設置のお願いについて	15
	西亀有ひかり自治会	放置自転車について	16
お花茶屋	わかば自治会	歩道の補修について	17

自由意見分

地区	自治町会名	発言事項	掲載頁
お花茶屋	一舟町会	お花茶屋地下自転車駐車場の利用促進について	18
堀切	堀切西町会	町会組織率低迷への支援について	19

(2) 平成 23 年 7 月 5 日 (火)

事前受付分

地区	自治町会名	発言事項	掲載頁
高砂	高砂一丁目町会	学力、体力の低下について	20
四つ木	四つ木一丁目西町会	歩行者用観光案内標識(地図)の設置について	22
		四つ木保育園建築工事に伴う仮園舎跡地について	22
		防災対策について	22
		街づくりの進捗状況について	23
青戸	西青戸町会	中川土手の遊歩道の整備について	24

自由意見分

地区	自治町会名	発言事項	掲載頁
青戸	中青戸町会	中青戸小学校の改築について	25
高砂	高砂一丁目団地自治会	国民年金と生活保護費について	26
四つ木	四つ木三丁目若宮町会	看板設置の際に配慮	27
高砂	高砂団地自治会	団地建替え3期工事について	28
新小岩	新小岩第一自治会	万引きに対する対応	28

(3) 平成 23 年 7 月 6 日 (水)

事前受付分

地区	自治町会名	発言事項	掲載頁
水元	水元中之橋町会	住宅、マンション等の増加に伴う学校対策について	30
新宿	新宿5丁目自治会	新宿図書センターステージの復活について	30
		バス路線の運行について	31
		放射線量の測定について	32
金町	金町南自治会	一時集合場所の変更について	33
		南北道路への防犯カメラの設置について	33

自由意見分

地区	自治町会名	発言事項	掲載頁
金町	東金町二丁目第一自治会	庁舎節電の発表数値について	33
		放射線について	34
		HPIについて	34
		LED補助について	35
柴又	ガーデンプラザ柴又自治会	一時集合場所の設置ルールについて	35
金町	金町南自治会	LED補助について	36
	東金町正栄町会	商店街の防犯カメラについて	36
柴又	北野町会	防災の窓口について	37
金町	公団金町駅前団地自治会	一時集合場所の看板について	38
	東金町二丁目第一自治会	行政評価委員について	39

平成 23 年度区民と区長との意見交換会の概要

(1) テーマ

区民と共に創るまち

(2) 開催日時・会場

月 日	時 間	会 場	出席者数
9月 4日(日)	午前 10 時 ~ 正午	堀切地区センター	56 名
9月 11日(日)		亀有地区センター	33 名
10月 2日(日)		高砂地区センター	38 名

(3) 葛飾区側出席者

区長、副区長、教育長

(政策経営部)

政策経営部長、特命担当部長、大学誘致推進担当部長 (特命担当部長兼務)、政策企画課長

広報課長

(地域振興部)

地域振興部長、防災課長、危機管理担当課長

(保健所)

保健所長、保健予防課長

(都市整備部)

都市施設担当部長

(4) 会議次第

区長挨拶

事業説明

意見交換

(5) 意見交換の記録

【堀切地区センター】

学童保育の時間延長について

保育園・小学校の防災訓練について

防災上の高齢者などの要援護者対策について

災害時医療救護所について

帰宅困難者対策について
土壌の放射線量測定の実施について
保育園などの作物の放射線測定について
給食食材の産地について
放射線関係情報の発信について
区長などの退職金について
学校プール水流水に伴う対応について
耐震シェルターについて
地域猫の問題について
砂場以外の放射線対策について
放射線量の測定について
地域猫の虐待対策について
水害対策について
四ツ木・立石の鉄道立体化の進捗状況について
防災行政無線の追加設置について
学校における契約について
砂場の除染について
総合庁舎整備に関する情報の区民周知について
副校長について
街路樹の管理について
敬老の日の祝い金について
水害対策としての高層建物の利用について
区役所区民ホールでのテレビでの区議会中継の放映について
区民対象講座への近隣区民の受講について
放射線量の高い箇所の公表について 給食食材の放射線量の測定について
給食食材の産地について
砂場の除染について
水の安全性について
ごみ置き場の臭いについて

【亀有地区センター】

準工業地帯について
放射線量の測定について
放射線測定器について
放射線の説明会について
放射線に対する区の窓口について
民生委員・保護司について
区民大学について
すぐやる担当課について
役所の言葉の遣い方について

放射線に対する区の対応について
放射線量の高い箇所の表示について
秋の学校行事における放射線への対応について
非核平和の集いの出席者席について
中央図書館と新宿図書センターとの落差について
並木道の緑化について
街頭宣伝物や放置自転車などの対策について
立石の再開発について
庁舎の建て替え・移転について
防災協定都市について
防災協定都市からの物資の搬入などについて
液状化の把握状況について
災害時の避難場所について
風害について
庁舎の建て替えについて
総合庁舎整備のあり方検討委員会について
名誉区民に対する広報紙の活用について
東京理科大生の区内在住について

【高砂地区センター】

高砂団地の建て替えに伴う特別養護老人ホームの建設について
東京ガスの寮の跡地購入について
高砂橋から団地への道路建設について
区境の放射線対策について
学校給食について
津波に対する避難訓練について
給食で使用する食材について
牛乳の放射線物質の測定について
東京都への都内農畜産物の放射性物質の対策要望について
牛乳について
震災後の給食の内容・メニューについて
水元公園の放射線量の測定について
校外活動について
通学路・学校の除染について
放射線を含む土の廃棄方法について
救急車の到着について
AEDの設置について
自転車のルールについて
ごみ集積所への看板の設置について
子どもに対する放射線対策について

防災行政無線の試験放送について
区内の放射線の危険地域について
子どもの体調不良に関する統計調査について
区民大学専用のキャンパスの設置について
区民大学の単位の認定について
今後の生涯学習について
放射線に対する子どもの安全・安心について
放射線の問い合わせ先について
水元公園での学校行事について
ポニースクールの運動場内での空間線量の測定について
小中学校への放射線量簡易計測器の設置について
精度の高い放射線測定器での再測定について
たばこのポイ捨て・犬の糞について
除染について
給食の食材の測定器の購入について

(6) アンケート

アンケートにご協力をお願いします

次の質問について、該当する番号に 印を記入ください

区民と区長との意見交換会について

(1) 本日の意見交換会について、どこでお知りになりましたか
広報かつしか 区ホームページ かつしかFM 町会・自治会
その他 ()

(2) 「区民と共に創るまち」の事業説明はわかりやすかったですか
わかりやすい おおむねわかりやすい 少しわかりにくい わかりにくい

(3) 区長との意見交換について、ご感想をお聞かせください
非常に良かった 良かった やや不満である 非常に不満である
その他 ()

ユニバーサルサービス(手話通訳、要約筆記など)のご感想をお聞かせください

(4) 手話通訳について
非常に良かった まずまず効果があった あまり効果はない 全く必要ない
その他 ()

(5) パソコン要約筆記について
非常に良かった まずまず効果があった あまり効果はない 全く必要ない
その他 ()

ご意見・ご質問

(6) その他、意見交換会及び区役所に対するご意見・ご質問がございましたら、ご記入ください。記入欄が足りない場合は、本用紙の裏面も併せてご利用ください。

ご在住の町名	
年 齢	
性 別	

ご協力ありがとうございました。

アンケート集計結果

(1) 本日の意見交換会について、どこでお知りになりましたか

選択肢	堀切		亀有		高砂		合計	
広報かつしか	25	51.02%	13	81.25%	9	31.03%	47	50.00%
ホームページ	3	6.38%	1	6.25%	4	25.00%	8	10.13%
かつしかFM	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
町会・自治会	19	40.43%	2	12.50%	3	18.75%	24	30.38%
その他	2	4.26%	0	0.00%	13	81.25%	15	18.99%

(2) 「区民と共に創るまち」の事業説明はわかりやすかったですか

選択肢	堀切		亀有		高砂		合計	
わかりやすい	15	36.59%	4	26.67%	4	18.18%	23	29.49%
おおむねわかりやすい	25	60.98%	7	46.67%	16	72.73%	48	61.54%
少しわかりにくい	1	2.44%	2	13.33%	2	9.09%	5	6.41%
わかりにくい	0	0.00%	2	13.33%	0	0.00%	2	2.56%

(3) 区長との意見交換について、ご感想をお聞かせください

選択肢	堀切		亀有		高砂		合計	
非常に良かった	13	30.95%	1	7.14%	7	29.17%	21	26.25%
良かった	27	64.29%	9	64.29%	9	37.50%	45	56.25%
やや不満である	2	4.76%	1	7.14%	1	4.17%	4	5.00%
非常に不満である	0	0.00%	2	14.29%	5	20.83%	7	8.75%
その他	0	0.00%	1	7.14%	2	8.33%	3	3.75%

(4) 手話通訳について

選択肢	堀切		亀有		高砂		合計	
非常に良かった	24	58.54%	7	63.64%	8	34.78%	39	52.00%
まずまず効果があった	10	24.39%	3	27.27%	9	39.13%	22	29.33%
あまり効果はない	3	7.32%	0	0.00%	2	8.70%	5	6.67%
全く必要ない	1	2.44%	0	0.00%	3	13.04%	4	5.33%
その他	3	7.32%	1	9.09%	1	4.35%	5	6.67%

(5) パソコン要約筆記について

選択肢	堀切		亀有		高砂		合計	
非常に良かった	32	78.05%	8	53.33%	10	40.00%	50	61.73%
まずまず効果があった	7	17.07%	6	40.00%	14	56.00%	27	33.33%
あまり効果はない	1	2.44%	1	6.67%	1	4.00%	3	3.70%
全く必要ない	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
その他	1	2.44%	0	0.00%	0	0.00%	1	1.23%

参加者数	56	33	38	127
アンケート回収数	44	16	36	96
アンケート回収率	78.57%	48.48%	94.74%	75.59%